

機械器具(76) 医療用吸入器

一般医療機器 非加熱式ネブライザ(JMDN:35457000)

ボヤージ

【警告】

- 薬液の種類、用量、用法については必ず医師、または薬剤師等の指導に従ってください。
- ご購入後初めてお使いになる時や、長期間ご使用にならなかった時は、使用する前に薬液ボトルAL、マウスピースなどを消毒してください。
- 薬液ボトルAL、マウスピース等の吸入用部品は、使用者個人の物をご使用ください。部品の共用は感染症等の原因になります。
- 吸入後、残った薬液はその都度廃棄し、吸入ごとに新しい薬液をお使いください。
- 吸入器本体、付属品は清潔な場所で保管してください。
- 薬液で消毒した後の部品は、清潔な水で水洗いし、十分に消毒液を洗い落としてください。
- 吸入が終わった後、毎回必ず吸入用部品を洗浄してください。洗浄後、速やかに乾燥させてください。
- 故障等によりご使用になれない場合は、すぐに医師に相談してください。

【禁忌・禁止】

- 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電ややけどの恐れがあります。
- 本体を水で丸洗いしたり、水に浸したりしないでください。漏電や感電の恐れがあります。
- 水道水での吸入はしないでください。
- 乳幼児やお子様の手の届くところには置かないでください。
- PVCチューブ内に結露や水分が残った状態で放置しないでください。
- お子様を使用する場合は保護者の方が必ず付き添ってください。
- 薬液ボトルAL、マウスピースなどの吸入用部品は正しく装着してください。
- PVCチューブが折れ曲がった状態で使用したり、保管したりしないでください。
- 人以外には使用しないでください。
- 薬液ボトルAL、マウスピース、PVCチューブ、エアフィルターなどの吸入用部品は標準付属品や定められた別売品以外は使用しないでください。
- 薬液ボトルALの定められた最大薬液量(8ml) 以上は薬液を入れないでください。
- 吸入器本体や、薬液ボトルALなどの吸入用部品は落としたり、強い衝撃を加えたりしないでください。
- 薬液ボトルALなどの吸入用部品には無理な力を加えて変形させたり、ネブライザー本体内部のノズル部分をピンなどで突いたりしないでください。正常な噴霧が得られなくなります。
- 吸入器本体を毛布やタオルなどでくるんだ状態で使用しないでください。
- 吸入器本体のすきまから内部にものを入れないでください。
- 夏場の車内などの、高温、多湿になる場所、または直射日光のあたる場所には置かないでください。

- フィルターカバーをふさぐことはやめてください。
- 必ずAC100Vで使用してください。また、タコ足配線はしないでください。
- 使用後は必ずコンセントからプラグを抜いてください。
- 薬液ボトルALに薬液を入れたまま放置したり、携帯しないでください。
- 薬液ボトルALなどの吸入用部品は電子レンジや食器乾燥機、ヘアドライヤーなどで乾燥させないでください。
- 煮沸消毒するときは、空焚きに注意してください。

【形状・構造及び原理等】

〈本体寸法及び重量〉

- ・ 本体寸法 : 205 × 275 × 95 (mm)
- ・ 重量 : 2kg

〈電氣的定格〉

- ・ 定格電源 : AC100V、50/60Hz
- ・ 消費電力 : 160/130W

〈構成〉

・ 吸入器本体	…	1
・ 薬液ボトルAL	…	1
・ マウスピース2000	…	1
・ マスク(小)	…	1
・ ノーズピース	…	1
・ L字アダプター	…	1
・ PVCチューブ(B)	…	1
・ 取扱説明書(保証書)	…	1

〈原理〉

- ・ エアコンプレッサーから送り出された圧縮空気によって、薬液ボトルの噴射口から発生したエアロゾル粒子をバッフル管に衝突させて破砕し、細かい霧となって外部に噴出する。

【使用目的又は効果】

〈使用目的〉

- ・ 薬液をネブライザーで霧状にして、その粒子を気管または鼻腔に送り、沈着させる薬物療法です。ネブライザー薬物療法は局所投与なので、薬物の投与量が少なくてすむ利点がある為、一般的に内服薬や注射に比べ、副作用の少ない治療法です。

取扱説明書を必ずご参照ください。

【使用方法等】

〈使用方法〉

- ① 吸入器本体側面より電源コードを取り出し、コンセントに差し込んでください。
- ② 薬液ボトルAL内部に、定められた用量の薬液を入れてください。
- ③ 各種付属部品を正しく取り付けてください。
- ④ 薬液ボトルALの腰部をしっかり持ってください。
- ⑤ 吸入器本体の電源スイッチを入れてください。
- ⑥ 吸入をしてください。
- ⑦ 吸入が終了したら電源スイッチを切り、残った薬液を捨て、吸入部品を洗浄してください。

【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- ・ 吸入器本体、及び消耗部品は、ご使用前後に点検をおこない、異常がないか確認してください。

特に以下の項目は必ず毎回点検してください。

- ・ 薬液ボトルAL内部ノズル部に、ひび割れ、損傷がないこと。
- ・ PVCチューブに、亀裂等の損傷がないこと。
- ・ 薬液ボトルAL内部ノズル部に、目詰まりがないこと。
- ・ 吸入器本体の作動音に、異常がないこと。

※本製品は性能上、本体からポンプの作動音がします。

また、薬液ボトルALからも圧縮空気の吐出音が発生します。

これは構造上発生するもので、故障ではありません。

また製品寿命にも影響ありません。

- ・ 1回の吸入は20分以内とし、次のご使用まで40分以上間隔をあけてください。
- ・ 本製品は吸入治療以外の目的には使用しないでください。
- ・ ご不要となった本体や吸入用部品、別売品等の廃棄方法については、お住まいの自治体等の指導に従ってください。
- ・ 使用後は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

【保管方法及び有効期間等】

〈保管方法〉

[保管条件]

- ・ 温度 : -40～+70℃
- ・ 湿度 : 10～100%
- ・ 気圧 : 500～1060hPa

[耐用期間]

※ 常温(23℃)で1日3回各10分、薬液を噴霧した場合の目安で、使用状況により変化します。

・ 薬液ボトルAL	…	6ヶ月
・ マウスピース2000	…	6ヶ月
・ PVCチューブ(B)	…	6ヶ月
・ ノーズピース	…	6ヶ月
・ L字アダプター	…	6ヶ月
・ マスク(小)	…	6ヶ月
・ エアーフィルター	…	60日

【保守・点検に係る事項】

- ・ 常に使用前後の点検を行い、異常が認められた時は、販売店もしくは製造販売元に修理を依頼してください。
- ・ 使用後は薬液ボトルALなどの吸入部品を洗浄、消毒し、よく乾燥させてから、チリやホコリが入らないよう、清潔に保管してください。
- ・ 各消耗部品の耐用期間を過ぎての使用はしないでください。新しい部品と交換する際は、当社指定の純正部品を使用してください。
- ・ 部品の購入等の問い合わせにつきましては、販売店もしくは製造販売元に連絡してください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 : 株式会社東京エム・アイ商会

住所 : 東京都江東区平野3-2-6

電話番号 : 03-6458-5588

製造業者 : AIR LIQUIDE MEDICAL SYSTEMS S.r.l社

国名 : イタリア共和国

取扱説明書を必ずご参照ください。